

小学校 低学年

言語活動

「体験から感じ取ったことを表現する」

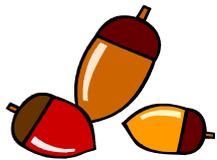
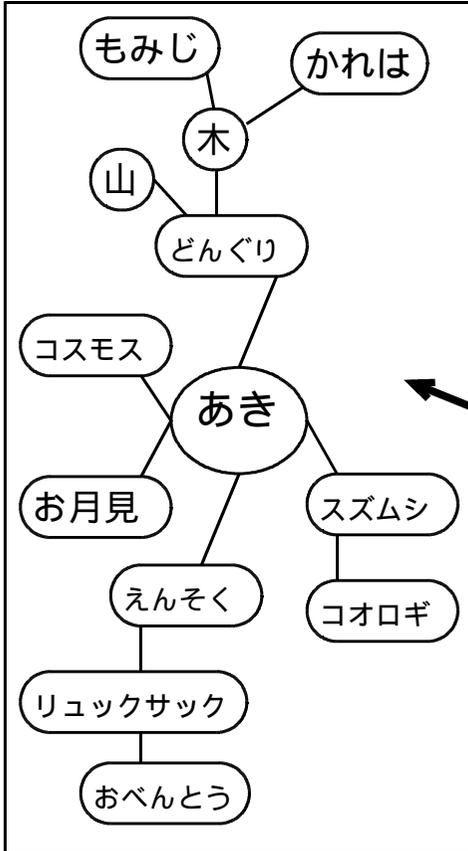
育成したい
言語の能力

感じる力：生活の中から感じた秋を思い出して書く。

表現する力：体験したことや自分の気付きを記述し、伝え合う。

教材等の例

< Webマップの一部 >



単元名等

1年 生活 「あきとあそぼう」

1・2時間目 / 15時間

本時の目標

秋から連想されるものをWebマップでつないだり、木の葉や木の実を使って遊んだりする活動を通して、季節の変化に興味をもち、進んで秋さがしをしようという気持ちをふくらませることができる。

本時の流れ

感じ取る (1時間目前半)

(日常生活における体験をいかす。)

夏の連想ゲームを思い出す。

秋の連想ゲーム (Webマップ) をする。

今まで体験してきた秋についての気付いたことをWebマップに書く。

指導の工夫

ワークシートに、一人一人が記述することにより、友達の考えに影響されずに自分のイメージをふくらませることができるようにする。

表現する (1時間目後半・2時間目)

自分の考えを発表する。

知らせたいことを選び、相手にわかるように話す。

Webマップに多く出てきた木の葉や木の実を使って遊ぶ。

教師が、みんなの考えを1枚のWebマップにつなぎ、自分のワークシートと見比べさせることで、友達が気付いていない考えを選びやすくする。